

伊賀市議会政務活動費明細書

伊賀市議会議長 様

報告者
議員名

須頼 達雄

支出項目

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけて下さい)

内 容

日付	明細	領収書等の 金額 (円)	按分率	金額 (円)
11	チラシ制作	72,055-		72,055-
/				
/				
/				
/				
/				
/				
計				72,055円

領 収 書 等 添 付 用 紙	議員名	濱 瀬 達 雄
-----------------	-----	---------

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)

項目ごとに領収書添付

- ・領収書等は情報公開に備えて、重ならないように添付すること。
- ・両面になっているものは、全面に糊付けせずに裏面が確認できるように添付すること。
- ・A 4 以上の大きさに貼り付けるのが適当でないものはそのまま添付すること。
- ・足りない場合は、裏面を利用せずに新しい用紙へ添付すること。

領 収 証

濱瀬達雄

様

No. _____

★

¥72,055-

但

登録番号 T7810452782781

2024年 / 月 / 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)



看板・塗装

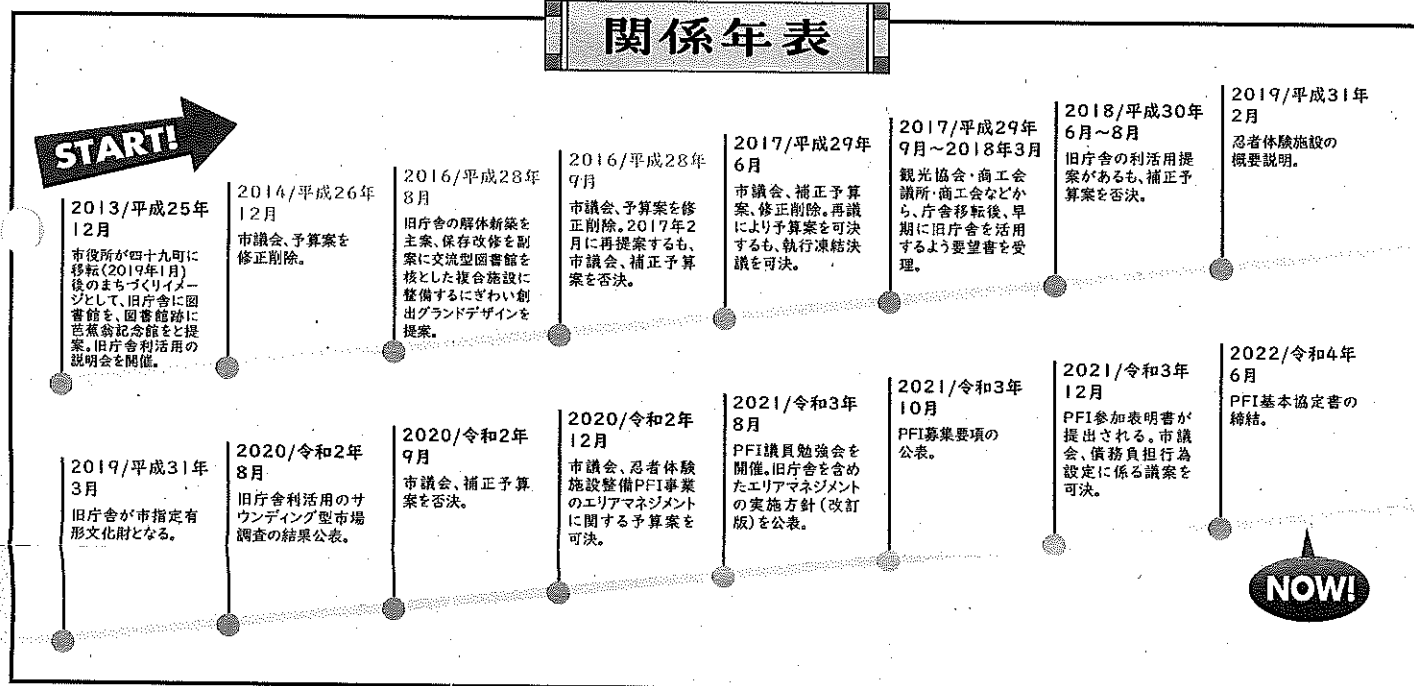
大和工業

〒518-0836 三重県伊賀市緑ヶ丘本町4164-1
TEL0595-23-0226 FAX0595-23-1408

否決が繰り返され、3億円でできた事業に25億円の支出

年表にあるように、当初、国の合併特例債を活用して、市単独事業として新図書館整備の予定でしたが、予算案上程のたびに市議会は否決。反対した議員からその具体的な対案もなく、特例債の期限も過ぎてしまいました。官民連携のPFI事業として、市の実質負担額が大幅に増えたかたちで20年間の債務負担行為を設定して、ようやく動き出したというのが現在の状況といえます。

關係年表



小・中学校の校区再編成

市役所の玄関看板が変わりました

IGA CITY HALLから、昨年3月よりIGA CITY GOVERNMENTに変えられました。玄関看板を変更した市長の見解は？
(桃井)



IGA CITY GOVERNMENT CITY COUNCIL

地方自治というのは、市民の市民による市民のための行政であり、よりよい市民生活が送れるようにすることです。行政は、住民自治の組織の根幹になるところで、その構成員はすべての市民です。ですから、国の中央政府、県政府、市政府というのが本来のあり方です。(市長)

田中 寛

全国市議会議員会から、在職10年の表彰を受けました。三期にわたる指導に感謝を申し上げます。
県と市を通算して、9回の選挙に7回の当選。長きに亘る議会を振り返り、時代の背景の激変と議会の役割を改めて考えさせられています。

その昔、このように言っても決して過言ではないと思います。伊賀の政治の枠組みは、斎藤先生、川崎先生、中井先生の国会議員を頂点として、県議会や市議の争奪戦を繰り広げ、あたかも戦国時代のような、勢力図が選挙のたびに書き換えられていました。

条例が皆無であったことが証明されているといえます。人口減少を背景として「今だけ」「自分だけ」一部の地域や団体組織だけに利益のためだけに行政も議会も存在しません。今を生きている私たちが、これからの人たちに投資・支援していくことが肝要と考えています。

すべては、次世代のために行政のものさしに、私たち市の生活に一番身近な市政治に日々取り組んでいます。

歴史豊かな伊賀に賑わいを取り戻したいと、市議会の中で議論を重ねています。大学を修了して、大好きな伊賀の街づくりや人材育成に関わりたくて、県立高校で地理・歴史の教鞭を執り、芭蕉翁記念館で学芸員として社会教育の現場に立つていました。

少子高齢化と人口減少が進み、10万人を超えていた伊賀市の人口も、今や8万人強。20年後には、5.6万人と推計されます。つまり、持続可能な街づくりに取り組む必要があります。人口減少は、市の財源が減ることにつながります。予算の削減が必要ですが、この施策を推進して、この施策を見直すのか、しっかりと見極めたいと考えています。

これまで私の政策提言で、美術館構想の調査費を獲得し、伊賀市においても準備室が置かれ、美術館の設置が実現しようとしています。これからも、地域の伝統文化を活かした、心豊かな街づくりの視点で諸施策を進めていきます。

増田 雄

これまで、私の政策提言で、美術館構想の調査費を獲得し、伊賀市においても準備室が置かれ、美術館の設置が実現しようとしています。これからも、地域の伝統文化を活かした、心豊かな街づくりの視点で諸施策を進めていきます。

桃井 弘子

7年目、二期。子育て、教育、医療、福祉を軸として取り組んでいます。一人の子どもの、中学3年生と保育所年長。私は、子育て真っ最中というより、子どもを通じていろいろな勉強させていたと思っています。

そんなこんなから政治に目を向けると、「矛盾」「疑問」「理不尽」が見えてきます。今後は、課題にしっかりと向き合い、さまざまな課題の解決につなげていきます。

お母ちゃん目線で、日々の生活のなかの課題や利便性から、例えばゴミ袋を手付け型に変更しました。新生児期の聴力検査は、非常に大切ですが、非常に大変です。しかし、自己負担額が6千円のため、検査の受診が100%ではなく、半額の3千円補助を実現しました。

また、災害、また大きなイベント時に、授乳する場所に苦慮を。さらに、ご家族がおじいちゃんになられた時、市役所の手続きが多岐にわたります。ご遺族の負担を減らすために、窓口を一本化し、おじいちゃんを支援したり、実家が寺などで、墓苑の不具合がよく分かります。老朽化した墓苑の早期建て直しを実現しました。

市民生活、日々の生活に密着した課題が最も重要であり、小さいことからコツコツと取り組むことにより、大きな施策につながっていきます。

上野東町の公衆トイレに疑問を抱き、政治に参画しました。父が経営していた生花店、花咲いさんで、仕事のイロハを覚えました。現在は、整理をしましたが、最大4店舗まで拡大しました。父の遺志を継いで、花屋を再び構えています。

先輩議員からは、濱瀬さんの得意技は「経営」と「再生」かなと言われます。今後、伊賀市は急速に売れ、上げが減少します。

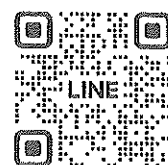
濱瀬 達雄

例えば、人口減、特に、生産人口減による税収減少などが挙げられます。今後、伊賀市は急速に経費が増加します。例えば、公共施設の経年劣化と過去のバラマキ行政のツケの維持費などが挙げられます。議員になってこの2年、人様に良く見られたい、議員らしく見せたいと、ずいぶん背伸びをしています。ご指導のとおり根本に立ち返って、「経営」と「再生」の観点で伊賀市を見たとき、盛りだくさんの課題が見えてきました。同時に、解決

田中さとる
24-6661
maruichi101@gmail.com
ももい弘子
47-0234
mhhy26@gmail.com

はませたつお
22-8794
kadode4976@gmail.com
増田たけし
21-0532
masumasuiga@gmail.com

連絡先



©NEKONOAKUBI2023